

日本工学院専門学校	開講年度	2020年度	科目名	コンサート概論 2	
科目基礎情報					
開設学科	コンサート・イベント科	コース名	全コース	開設期	後期
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数	2単位			授業形態	講義
教科書/教材	毎回講義内容に応じた資料配布を行い、Power Pointを用いて補足を行う				
担当教員情報					
担当教員	堀田 和宏	実務経験の有無・職種	有・音響技術者		
学習目的					
この講義ではコンサートの企画制作に関する基礎知識を技術面から理解し、身に付ける。コンサートの歴史を時代背景と共に解説し、現代のコンサートがどのように成り立ったかを伝え、これから企画制作するにあたり多くの選択肢を持つプロへと育成する。また興味を持ち続けられるように常に最新のコンサート情報を提供する。コンサートにおけるテクニカル三大セクションである音響、照明、舞台を分野別に解説し、すべてのセクションが違う仕事に従事していたとしても、これらが合わさって初めてコンサート演出が成り立つ、ということを理解する。すべてのセクションを理解することにより、業界において自分が所属する以外のセクションに対して気遣うことができるようになり、現場で愛されるスタッフとなっていく。					
到達目標					
コンサートは誰かひとりの手で作り上げられるものではなく、様々なセクションで活躍するたくさんのスタッフの手によってもたらされるものであるということを理解する。コンサートの中身の部分を担うテクニカルセクションは、アーティストが想う演出を叶えるうえで欠かせない存在であり、観客として楽しんでいるときには見えない努力や工夫を講義を通して理解していく。音響、照明、舞台の3つのセクションの仕事を理解することでコンサート技術の全容を理解し、来るべきコース選択に備えるための礎となるよう、判りやすく講義展開していく。Power Pointを用いて一例となる写真を見せ、より現場が身近に感じられ、自分が働くべき場所がどこなのかということに気づきを得てもらう。					
教育方法等					
授業概要	この講義ではコンサート企画制作スタッフとして最低限覚えておくべきマナーと言うべき知識を習得させる。コンサートの成り立ちや、これまで学生にとって楽しむものであったコンサートを仕事として見るができるよう、思考の転換に繋がるようなるべく多くの知識を提供する。歴史を紐解きながら解説をし、理解を深める。Power Pointで講義を進行するが、同様の紙資料を配布することにより補足説明を板書に直接できるよう工夫をする。またなるべく写真を増やし、学生がイメージしやすい講義になるようにする。				
注意点	毎回配布する資料が多いため、試験対策となるようすべての資料をまとめるための工夫が必要になると思われる。Power Pointの活用によりなるべく補足事項をスライド映写し、ノートを取るというよりは配布した資料に追加記入するような板書のスタイルを指導する。授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備考		
	試験・課題	60%	試験と課題を総合的に評価する		
	小テスト	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	レポート	20%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	成果発表 (口頭・実技)	0%			
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画 (1回～15回)					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	夏休み期間中のレポートより (1)	学生が作成したレポートから他の学生に周知すべき内容を抜粋し紹介する			
2回	夏休み期間中のレポートより (2)	各々が視察したコンサート会場に関してグループワークを行う			
3回	舞台機構の概要 (1)	吊り物機構 (吊り物バトン、照明バトン、照明ブリッジ、点吊り装置)、床機構 (昇降、走行、回転)			
4回	舞台機構の概要 (2)	その他舞台機構設備 (音響反射板、ポータル、照明ラダー)			
5回	舞台機構の概要 (3)	幕類 (緞帳、黒幕、白幕、その他幕類)、操作盤・制御盤 (設置場所の違い・操作の機能)、用語			
6回	照明 (1)	舞台照明負荷設備 (舞台上部、側面、床面、客席側)、調光操作室 (調光操作卓、舞台袖調光操作盤)			
7回	照明 (2)	舞台照明機器 (フラッドライト、蓮素スポットライト、ノンレンズスポットライト、デジタル機器)			
8回	音響 (1)	スピーカー (常設SP、移動SP、スピーカー駆動方法による種別、スピーカー附属器具類)			
9回	音響 (2)	パワーアンプ (電力増幅器)、マイクロフォン類 (動作原理の違い、指向特性による違い)			
10回	音響 (3)	ワイヤレスマイク (周波数帯域による違い、形状による違い)			
11回	コンサート企画・制作・運営の知識	コンサートを企画する上での注意点を学ぶ			
12回	コンサート開催のための基礎	コンサートのプロモーションや当日運営の注意点を学ぶ			
13回	舞台平面図の見方・書き方	オーケストラ配置の実例を示し、実践的な図面活用方法を解説する			
14回	後期まとめ	後期に学んだ内容をおさらいする			
15回	通期まとめ	1年間で学んだ内容をおさらいし、将来にどのように活かされるかを伝える			